

学内ワークスタディの募集について(第II期)

現在、ワークスタディへの参加者を募集しています。学生のみなさんへの経済支援の一環ともなっていますので、積極的な参加をお待ちしています。

○ワークスタディとは？

本学学生の安全意識と大学への参画意識を醸成するとともに、学内施設の管理運営状況の把握及び環境整備対応を図ることを目的とした活動です。

○活動内容

- 例① 講義室及び福利施設等学生が利用するキャンパス内を定期的に巡回し、利用状況の確認を行う。
- 例② 学生宿舎周辺の調査を行う（駐輪場の使用状況および周辺道路）。

○募集期間および活動期間

募集期間：平成29年9月11日（月）～22日（金）

活動期間：10～12月

※興味のある方、応募したい方は、学生課学生係（5番窓口）までお越しください。

○時給

950円／1時間

○活動の流れ

各自設定した活動を行う
（巡回、美化作業 等）



レポートを作成し、提出する

図1-1 駐輪場周辺の駐輪車の状況

今回巡回したのには、駐輪場（および周辺）に定期的に清掃活動を行っている期間である。まず最初に、駐輪場の駐輪状況の中でピックアップした写真を公開する。



図1-2 駐輪場の様子



図2-1 は出入り口付近から撮影した写真である。一旦どこに図1の出入り口があるか分かっていく。以下の図2.2に、出入り口の場所を赤丸で囲んだ図を示す。



図2-2 出入り口付近の写真（赤丸の箇所が出入り口）

図2.2のように赤丸で囲んだら、出入り口の場所が、分かる。しかし、実際の現場は図2.1であるから、出入り口の存在に気付かずにいってしまう。また、図2.1は静止している場合は見やすいから、車の運転者からすれば、さらに出入り口の存在に気付くのが遅れると推測される。

したがって、この運動に人が出てくる可能性がある出入り口があるというところ、運転者が認識しにくくなる危険性の要因であると考えられる。

次に、2つの要因は自転車での出入りである。出入り口を通過する時に、自転車利用者は、一度降りて自転車を持ち上げて通過する必要がある。その理由は、以下の図2.3に赤字ブロックの存在にある（次頁参照）。

参考：平成28年度レポート

○その他

学内ワークスタディは、学内で業務を行い、報酬を得ることができる制度です。学業を最優先し空いた時間を有効に活用することで、無理なくアルバイトを行うことができ、課外活動を行うことも可能です。ぜひ、この制度をご活用ください。

<問合せ・申込み先>

学生課学生係（5番窓口）

TEL：0532-44-6553

E-mail：gakusei@office.tut.ac.jp